

1. 夏休みイベント「TRAIN MODEL COLLECTION

～交通科学博物館の鉄道模型たち～」を開催しています

当館が今年開催している夏休みイベントのテーマは、「鉄道模型」！開館以来収集してきた鉄道模型の中から、約1,000両200種類のいろいろなサイズの鉄道模型を大公開しています。鉄道模型を様々なカテゴリーに分けてご紹介している、当館最大にして最後のまさに“鉄道模型が主役”のイベントです。

(1) 催物名 夏休みイベント「TRAIN MODEL COLLECTION

～交通科学博物館の鉄道模型たち～」

(2) 開催期間 平成25年9月1日(日)まで

(3) 会場 企画展示室

(4) 内容 ①デザインコレクション

今昔さまざまな鉄道車両のデザインに着目し、「スタイリッシュ部門」や「イケメン部門」などの部門を設け、鉄道模型を紹介しています。

【ノミネート模型】「成田エクスプレス」、「ラピート」、「ゆふいんの森」など

②ヒストリーコレクション

鉄道創業期に活躍した1号機関車から国鉄時代の特急列車、現在活躍する通勤列車や特急列車まで、各時代の代表的な車両をHOゲージで紹介しています。

【ノミネート模型】大正期の特急列車、52系電車(流線型)、寝台特急「トワイライトエクスプレス」など

③スピードコレクション

国内だけでなく海外からも高い人気を得ている新幹線を0系から最新型のものまで様々な大きさの模型で紹介します。また、HOゲージ模型による往復運転も行います。さらに、海外の高速鉄道も併せて紹介しています。

【ノミネート模型】初展示となる500系新幹線電車16両フル編成(Oゲージ)、0系新幹線電車(HOゲージ)、E6系「スーパーこまち」(Nゲージ)など

④クラシックコレクション

戦後間もないころより、子供たちの憧れの的だった鉄道模型。オールドスタイルが素敵な「三線Oゲージ」などのビンテージ模型を、走行模型も交えてご紹介しています。

⑤トレインモデルズ「ランウェイ」

Nゲージ模型を、会場内で一番目立つ花道＝「ランウェイ」で音や映像を交えながら走らせます。颯爽と登場する模型たちのショーをお楽しみください。

その他、「外国車両コレクション」や「サイズコレクション」等で鉄道模型を余すことなくお楽しみいただけます。

2. 車両の修繕に伴い、展示場を一部閉鎖します

当館第2展示場および本館プラットホーム・プラザに展示している車両の修繕を行います。今回の修繕は、約10年ぶりとなる車両の大規模塗装と車輪などの磨き作業です。それに伴い、下記の期間で一部展示場を閉鎖いたします。お客さまにはご迷惑をおかけしますが、修繕後にお目見えする、綺麗になった車両にご期待ください。

(1) 第2展示場展示車両

- ①対象車両 DF50形ディーゼル機関車、DD13形ディーゼル機関車、DD54形ディーゼル機関車
- ②閉鎖場所 第2展示場全域
- ③閉鎖期間 平成25年9月3日(火)～10月6日(日)

(2) 本館プラットホーム・プラザ展示車両

- ①対象車両 230形蒸気機関車
- ②閉鎖場所 本館プラットホーム・プラザ230形蒸気機関車周辺
- ③閉鎖期間 平成25年8月1日(木)～9日(金) ※9月上旬まで修繕を行います

3. 第6室にて「蔵出しヘッドマーク展」を開催します

大阪環状線開業50周年や梅田貨物駅の廃止など、時代の節目や記念行事の際に、列車の先頭にヘッドマークが取り付けられることがあります。当館ではそのような“メモリアル”なヘッドマークについて、時代を物語る資料として収蔵しています。今回はそれらの中から、実物を中心に約20点を厳選し展示します。

- (1) 催物名 「蔵出しヘッドマーク展」
- (2) 開催日 平成25年8月24日(土)～11月24日(日)
- (3) 会場 本館展示場第6室
- (4) 内容 当館で収蔵しているトレインマークのうち、車両や路線、施設の開業・廃止の際に掲出されたり、催事を記念し掲出されたヘッドマークを、新着資料を交えて約20点紹介します。
【主な展示品】おおさか東線開業5周年ヘッドマーク、新宮鉄道開業100周年ヘッドマーク、「THE MEMORIAL CAR」ヘッドマーク

◆秋季企画展のご案内

交通科学博物館さよなら企画展 part I 「収蔵コレクション ^{ぼくりょう} 曝涼展」を開催します

当館の閉館にあたり、下記内容の企画展を開催いたします。

- 1) 催物名 交通科学博物館さよなら企画展 part I 「収蔵コレクション ^{ぼくりょう} 曝涼展」
- 2) 開催期間 平成25年9月21日(土)～12月15日(日)
- 3) 内容 曝涼とは、虫干しを兼ねて点検するとともに、蔵の中身を公開する、ということです。この特徴より、正倉院の時代より、多くは寺院等で行われています。当館では、今回、1962(昭和37)年の開館以来、収集・保管してきた資料を公開する収蔵資料展を行います。収蔵庫及び資料室の資料を中心に初展示のものも多く交え、当館ならではの多種多様な収蔵資料を紹介します。
【展示予定の資料(初展示)】硬券切符作成に使用されていた乗車券截断機、写植判、乗車券輸送箱等 他

◆これからの展示・催物について

当館閉館までの展示・催物の計画です。各展示・催物の詳細が決まり次第、順にお知らせいたします。

